

参考

地域経済循環創造事業交付金 応募事業一覧 (7月10日締切分)

(単位：千円)

団体名			事業名	交付予定額	融資予定額	金融機関	地域課題	事業概要	新規性・モデル性・公益性
1	秋田県	—	湯沢市における「あきた発酵ツーリズム」発信拠点施設整備事業	17,500 (国費 8,750 地方費 8,750)	17,500	秋田銀行	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用の場の創出、若年層の県内定住・回帰の促進による人口減少の抑制 ・インバウンド獲得も含めた交流人口の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業164年の味噌・醤油蔵「石孫本店」の蔵を活用し、伝統的な味噌・醤油製造法の見学や仕込み体験が可能な観光施設へと再生させる ・発酵ツーリズムの情報発信拠点として味噌・醤油を使ったチョコレートやせんべい等の二次商品開発、販売を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・内部見学が難しい発酵食品の醸造蔵を衛生・安全面に配慮した施設整備により、見学等を可能にするものであり、他の醸造元への横展開も可能 ・拠点を整備し、他の民間事業者と連携することで、発酵食文化を通じた観光周遊ルートの形成、新たなツアーの造成につなげ、交流人口の拡大を図る
2	岐阜県	高山市	スーパーフード「菊芋」の漬物づくりによる特産品開発および地域活性化事業	14,000 (国費 7,000 地方費 7,000)	14,000	飛騨信用組合	<ul style="list-style-type: none"> ・人口流出や農家の後継者不足による耕作放棄地の対策 ・被害による農地被害の防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地を再生させ、菊芋等を生産 ・漬物工場を整備し、「菊芋のたまり漬け」を製造、販売 ・高山市内のみならず、全国への販路を開拓し、新たな地域名産品を創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・繁殖力が強く、生育がしやすい菊芋を主として栽培し、耕作に係る負担を軽減することで、地元高齢者等が働きやすい新たな雇用の場を創出 ・高齢者が年金以外の収入を得ることで購買意欲が向上し、地域内循環が活性化されるほか、生きがいづくりにもつながる ・豪雪地帯という地域特性を活かし、菊芋を積雪の中で越冬させ、甘みの強い高付加価値の菊芋を生産 ・耕作放棄地の解消により市の財産の一つである農村の景観を保全
3	静岡県	静岡市	静岡市発地域資源を活用したサーモントラウトの地下水養殖産業	40,000 (国費 20,000 地方費 20,000)	100,000	静岡銀行	<ul style="list-style-type: none"> ・清水区の定住人口・交流人口減少 ・新たな海洋産業の創出・集積などによる世界中から人々が集まる海洋都市の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養分が豊富な駿河湾の地下水や地域資源を用いた飼料により、トラウトサーモンを養殖・生産 ・養殖したサーモンは、周辺の加工場・飲食業と連携したご当地サーモンのブランド化を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ・資源や場所、専門技能等の制約が少なく、多様な魚種を周年安定的に生産できる、環境に配慮した次代にふさわしい新たな陸上養殖技術を基盤とするものであり、食品製造、加工業や観光業など幅広い業種への波及が見込まれる ・市が強みを持つ水産食品製造・加工業との親和性が高いことから、サーモンを素材とする新商品の開発が期待されるほか、新たな食メニュー、観光ツアーの開発など観光業への好影響につながり、経済活動の活性化、雇用創出による定住人口増加と交流人口拡大に貢献しうる
4	奈良県	宇陀市	木造校舎滞在型ゲストハウス整備事業	5,000 (国費 3,333 地方費 1,667)	5,000	大和信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内における雇用の確保 ・「滞在型」観光の拠点となる宿泊施設の不足 	<ul style="list-style-type: none"> ・築84年のノスタルジックな木造校舎を改修し、少人数型のゲストハウスと地域交流室を整備 ・日本文化体験、世界のカエデ公園見学、地元食材を使った地元カフェ、地域住民との交流、レンタサイクルでの周遊などをコンテンツとする滞在型観光の拠点として整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・廃校活用による地域雇用促進 ・少子化により今後増加する廃校施設の観光施設、ゲストハウスへの再生事例 ・宿泊施設と併設して、地域交流室を整備し、地元住民と交流し日本文化体験等の機会を提供することで、交流人口のみならず関係人口の創出にも寄与
5	奈良県	田原本町	奈良県最古の醤油復活(醤油蔵・菌の活用)と周辺エリア観光情報発信の為にハード整備事業	19,711 (国費 9,855 地方費 9,856)	19,711	南都銀行	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少、少子高齢化 ・耕作放棄地の増加 ・空き家問題 ・雇用促進 ・観光資源の未活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・70年前に閉業した醤油蔵元屋敷を再生させ、醤油蔵・菌を活用し、330年の歴史がある県内最古の天然醸造醤油を復活させる ・情報発信拠点として、地域の伝統文化や観光情報を、動画等のクリエイティブコンテンツを通じて発信し、交流人口の拡大を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・かつて皇室御用達であった県内最古の醤油復活と、並行して実施中の宿泊・レストラン整備により、地域全体の継続的発展、交流人口の増加につなげる ・古民家活用の先事例として、空き家リノベーションによる転入者の増、空き家減少の可能性 ・今まで埋もれていた本物を復活させることで、地域資源の活用と観光客の誘致を結びつける好事例になり得る